

キ☆ラ☆リ

令和4年7月19日(火)

いよいよ夏休み！

長い夏休みがやってきます。「あれもしたい」「これもしよう」という気持ちでわくわくしていることでしょう。いろいろな体験をしたり、興味のあることにじっくりと取り組んだり、長い夏休みでなければできないことにいっぱい挑戦して欲しいと思います。

楽しい思い出がぎっしり詰まった夏休みにしましょう。たくさんの経験をして、キラキラ輝く笑顔で2学期に会えるのを楽しみにしています。

☆楽しい夏休みにするために・・・

- ・生活リズムを整えて、健康で安全な夏休みを過ごしましょう。
- ・おうちの人と休みの間の生活について話し合しましょう。

夏休みの生かつ

○あいさつをしっかりとしよう

○あんぜんに気をつけよう

- ・見知らぬ人について行かない。
- ・外に出るときは、かならずいえの人に行き先や帰る時間をつたえる。
- ・じてん車ののりかた・どうろの歩きかたに気をつける。
- ・じてん車にのるときはかならずヘルメットをかぶる。

○きそく正しい生かつを ころろがけよう

- ・早ね、早おきをしよう。おきる時こく（ 時）ねる時こく（ 時）
- ・朝のすずしいうちにべんきょうをしよう。（2年生は一日60分がめやすです）
- ・テレビ・ゲームなどは 時間をきめてしよう。
- ・外でしっかりあそぼう。（暑さたいさくをしながら）
- ・はみがき、はいべんのしゅうかんをつけよう。

○お手つだいをしよう

- ・おうちの人とそうだんして、毎日つづけるものをきめて、下に書きましょう。

～2학기 しぎょうしき 8月29日(月)～

もってくるもの

- | | |
|------------------|-----------|
| ○つうちひょう（はんこをおして） | |
| ○体いくかんシューズ | ○上ばき |
| ○ざぶとん | |
| ○ふでばこ | ○しゅくだいぜんぶ |
| ○ぞうきん3まい | ○れんらくちょう |
| ○つくえ・いすのあしカバー | |

※11：55下校 ランドセルで とう校しましょう。

※8/4（木）は、校納金引落日になっております。よろしくお願いします。

かならずするもの

夏休みのしゅくだい

◎パーフェクト夏（下じきをはさんで、えんぴつのもちかたに気をつけて、よいしせいで）

できたところは、おうちの人に答え合わせをしてもらいましょう。まちがえたところは、こたえをけさずに赤えんぴつでなおしましょう。

◎かん字ノート（下じきをはさんで、えんぴつのもちかたに気をつけて、よいしせいで）

ノートにします。ていねいに書くようにしましょう。

☆するところ…かん字ドリル 9, 13, 19, 25, 33, 37, 45, それぞれの①から⑭を
1回どおり

◎ミニトマトのかんさつ・おせわ

毎日、こころをこめて水やりをしましょう。ミニトマトをかんさつして、「生活科カード」に2回分書きましょう。色は、クーピーでぬりましょう。

◎クロームブックを使って、「すららドリル」

下の範囲から、自分で選んで学習していきましょう。（済んだら、下の範囲以外でも、習っている内容なら、選んでやってみましょう。）

<こくご>

○ステージ「ひらがな」

○ステージ「カタカナ」

○ステージ「ことば①」

○ステージ「ことば②」

○ステージ「ことば③」

<すうがく（さんすう）>

○ステージ「いくつかな」→レッスン「10000までの数」→ユニット「1から4まで」

○ステージ「はかりかた」→レッスン「長さ」→ユニット「3～6」

○ステージ「たしざん」→レッスン「たし算②」→ユニット「1～8」

○ステージ「ひきざん」→レッスン「ひき算②」→ユニット「1～6」

◎読書（こくごの本・図書の本 など） 1日30分

◎けんばんハーモニカのれんしゅう

学しゅうした きょくを かんぺきにふけるように れんしゅうしましょう。（かっこう とかえるのがっしょう）

◎読書かんそう文 か あかるい かていさく文

「読書かんそう文（本のかんそう）」か、「あかるい かていさく文（かぞくのこと）」か、どちらかを書きましょう。

げんこうよう紙のつかいかた、文のくみたて（はじめ・中・おわり）に気をつけて書きましょう。

◎絵 か 工作

さくひんぼしゅうに おうぼする絵を かくか、工作をするか、どちらかをしましょう。1つは、かならずします。たくさんしても いいですよ。

すすんでするもの

◎さくひんぼしゅう できそうなことにチャレンジしてみよう。

◎「じゅうけんきゅう」

「じゅうけんきゅう」…「ふしぎだな」「しらべてみたいな」と思ったことを しらべて、分かったこと や かんじたことをまとめましょう。

◎「リサイクルこうさく」

「リサイクルこうさく」…おうちにある、いらなくなったものをつかって、生かづがべんりになったり、楽しくなったりするものを、くふうしてつくりましょう。